



あのときの常呂・写真館

VOL 169

(1972年)

昭和47年7月26日

常呂前浜海水浴場開きに1700人

▶常呂町が前浜に海水浴場を設置したのは昭和40（1965）年7月。テント・磯舟・表示板を整備しました。その後、45年7月に常呂ライオンズクラブがシャワー施設を設置し、翌46年7月には町が脱衣所・シャワー・トイレを設置、駐車場も整備します。●こうした環境整備を受け、47年7月26日の海水浴場開きはにぎわいを見せました。「広報ところ」8月号〈まちの話題〉のコーナーで、「整備される常呂前浜…盛会だった海水浴場開き」と見出しを付け、午前9時に常呂神社宮司の安全祈願を行い、正午には27度の暑さの中、1700人の人出があったと伝えています。とりわけ、この日運行された遠軽町からの臨時列車で800人、教師に引率された卯原内の児童200人も加わり、海も浜も人で埋まったと記しています。また、常呂町の前浜海水浴場が、きれいな海水浴場として知られ、北見市や佐呂間町など近郊の人たちが利用するようになっている状況も紹介しています。





* 上 2 枚：遠軽町からの臨時列車で訪れた海水浴客



上：海水浴場表示看板
右：シャワー
下：脱衣所・トイレ

